

## 平成 31 年春期 応用情報技術者試験合格発表 分析コメントと今後の対策

(株) アイテック IT 人材教育研究部 2019,6,21

4 月 21 日 (日) に行われた平成 31 年春期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系 5 試験の合格発表がありました。同時に発表された得点分布などの統計データの分析をもとに、応用情報技術者試験の合格発表コメントをお知らせします。

### ■応用情報技術者試験 (AP)

[平成 31 年春期の応用情報技術者試験 統計情報]

応募者	48,804 人
受験者	30,710 人
合格者	6,605 人
合格率	21.5%

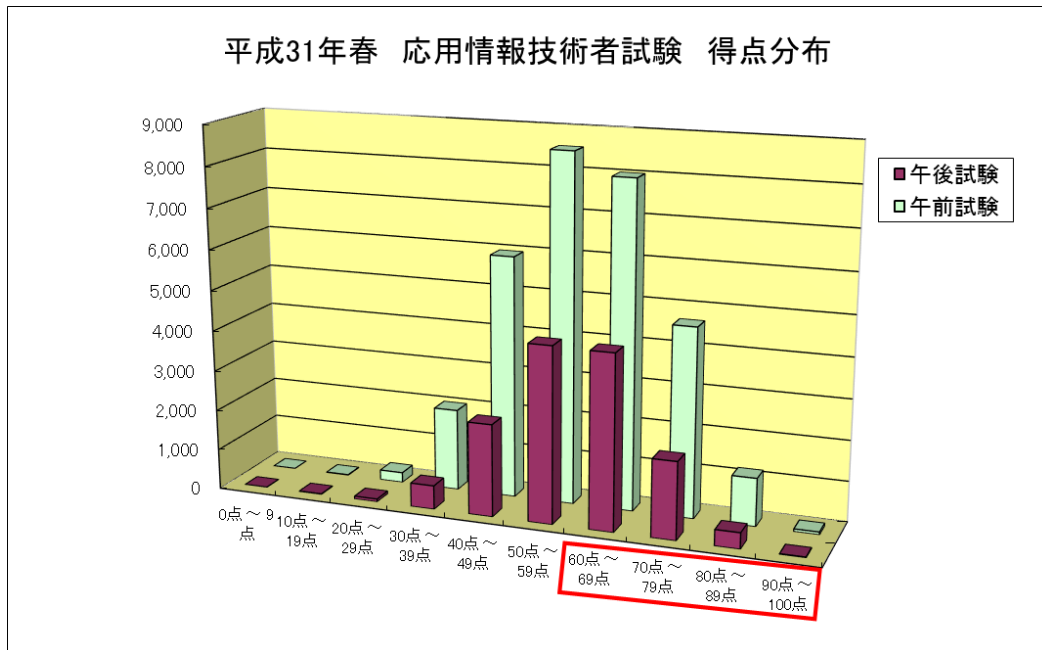
今回の応用情報技術者試験の合格率は 21.5%で前回の 23.4%よりも 2%ほど下がりましたが、合格率自体は平均的な結果でした。

次に発表されたスコア分布の分析とグラフを示します。

[平成 31 年春期 応用情報技術者試験 スコア分布]

平成 31 年春 AP	応募者	受験者	合格者
人数	48,804	30,710	6,605
率		62.9%	21.5%

得点	午前試験	午後試験	合格者
0 点 ~ 9 点	4	5	
10 点 ~ 19 点	14	15	
20 点 ~ 29 点	246	68	
30 点 ~ 39 点	2,022	587	
40 点 ~ 49 点	5,959	2,275	
50 点 ~ 59 点	8,548	4,321	
60 点 ~ 69 点	8,013	4,294	
70 点 ~ 79 点	4,657	1,901	
80 点 ~ 89 点	1,183	394	
90 点 ~ 100 点	64	16	
計	30,710	13,876	6,605
対前試験比率		45.2%	47.6%
<b>合格者数</b>	<b>6,605</b>	採点者数の割合	合格者数との差
午前 60 点以上合計	13,917	45.3%	7,312
午後 60 点以上合計	6,605	47.6%	0



今回の平成31年春期の午前試験では合格基準点の60点以上の方が13,917人で受験者の45.3%でした。前回の平成30年秋期試験は45.9%でしたので、ほぼ同じ結果といえます。

午後試験で合格基準点の60点以上を超えている人(合格者)は6,605人で、採点数の47.6%にあたります。前回の平成30年秋期試験では51.4%でしたから、こちらは4%ほど下がっていて、午後の得点で苦戦した方が前回よりも多かったといえます。

ボーダラインといえる得点結果の人について、午前試験で50点以上60点未満の人が8,548人(受験者の27.8%)、午後試験で50点以上60点未満の人が4,321人(同31.1%)と、どちらも全体の1/4以上の方が、あと10点で合格できるラインにいます。この得点ゾーンの方は、合格まで“あと一歩”のところにいるので、苦手と感じる分野を中心に早めに次の試験対策を始めてください。

## ■平成31年春期 応用情報技術者試験 出題内容について

### (午前問題)

- 午前試験問題はここ数年、少しずつ難しくなる傾向があります。今回、用語問題と考察問題が増え、文章問題と計算問題が減り、全体としては前回と同様の難易度だったといえます。
- 過去問題は全体の6割強で前回とほぼ同じです。また、応用情報技術者試験の過去問再出題は33問(前回32問)、基本情報の過去問は3問(前回7問)ありました。また、高度試験の午前Ⅱからの出題は16問(前回12問)と増えており、これらの問題は少し難しかったといえます。
- 新傾向または新しい用語に関する問題は次の15問で、前回とほぼ同じ出題数です。なお、他の高度試験などで過去に出題されていてもAP試験で初めて出題された問題も含めています。

問4 TOF方式のセンサの説明

問7 オブジェクトを表現するJavaScriptの言語仕様

問11 ZigBeeの説明

問14 キャッシュサーバを利用した平均検索応答時間

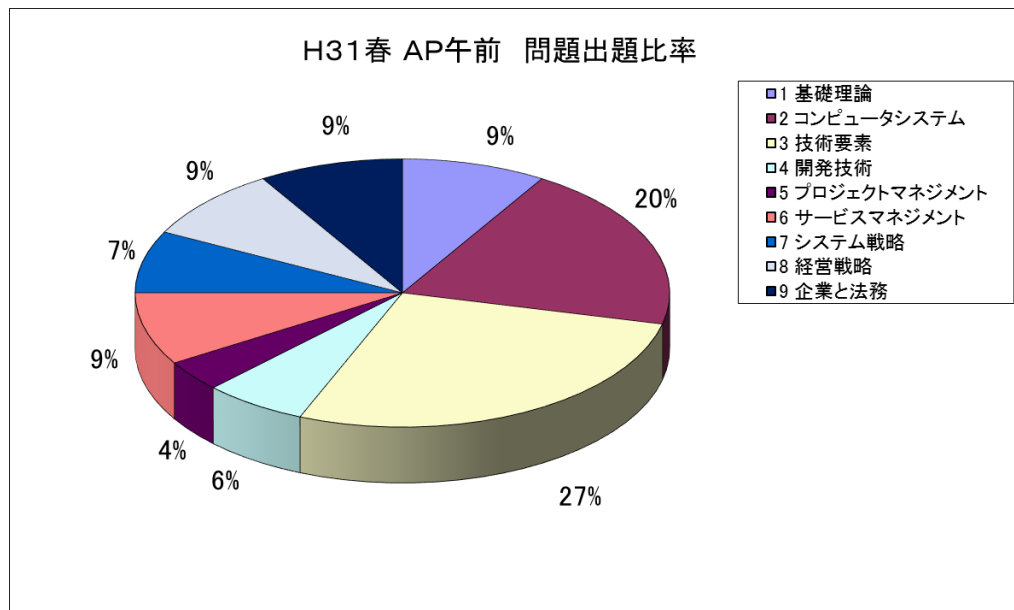
問19 LRU方式でページインされている番地

問29 ビッグデータのデータレイクの特徴

問36 エクスプロイトコードの説明

- 問 38 パスワードクラック手法のレインボー攻撃に該当するもの
- 問 41 フォールスネガティブに該当するもの
- 問 51 JIS Q 21500 における“実行のプロセス群”
- 問 62 ワントゥワンマーケティングを実現するソリューション
- 問 66 サブスクリプション方式のソフトウェア調達
- 問 70 オープンイノベーションに関する事例
- 問 71 IoT 活用におけるデジタルツインの説明
- 問 80 技術者倫理の観点から優先すべきこと

平成 31 年春期の応用情報技術者試験 午前問題出題比率



(午後問題)

今回出題された問題は、問 3 のプログラミングの問題が状態遷移図に関する新傾向の内容で、問 8 のデータベースの問題がやや難でした。問 5 の無線 LAN、問 11 の RPA の監査の問題は解答しやすい問題で、全体としては前回の難易度と大きな変化はなかったと思われます。

午後の試験対策としては、各問題の出題テーマに関連する午前試験レベルの知識を確実に理解し、問題事例に適用できるよう、しっかり演習を行う必要があります。

- 問 1 EC サイトの利用者認証 (情報セキュリティ) 普通
- 問 2 ホテルチェーンのビジネスコンセプト (経営戦略) 普通
- 問 3 券売機の注文の状態を判定するプログラム (プログラミング) 普通
- 問 4 システム構成の見直し (システムアーキテクチャ) 普通
- 問 5 無線 LAN の導入 (ネットワーク) やや易
- 問 6 薬剤管理システムの再構築 (データベース) やや難
- 問 7 家庭用浴室給湯システム (組込みシステム開発) 普通
- 問 8 Web サイトの開発 (情報システム開発) 普通～やや難
- 問 9 システム更改 PJ のスケジュール作成 (プロジェクトマネジメント) 普通
- 問 10 サービス運用のアウトソーシング (サービスマネジメント) 普通
- 問 11 RPA (Robotic Process Automation) の監査 (システム監査) やや易